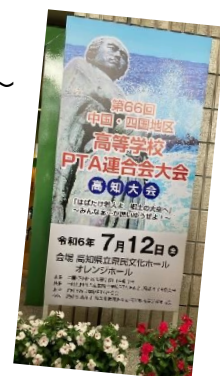


## 第 66 回中国・四国地区高等学校 PTA 連合会大会 参加報告

- 開催日時 令和 6 年 7 月 12 日(金) 9:00~16:00
- 開催場所 高知県立県民文化ホール (高知県高知市)
- 大会テーマ はばたけ若人よ 郷土の大空へ ~みんなあ~が願いゆうぜよ! ~
- 参加人数 約 1000 名(中国・四国各県よりの参加)  
当校参加者 2 名(PTA 会長・副会長)



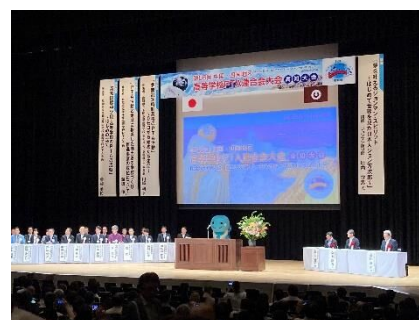
### ○ 大会要項・開会行事(代表者あいさつ他)

- ・講演 演題「夢を叶えるジョンマン・スピリット」  
~初めて世界を見た日本人ジョン万次郎~

講師 垣内守男 氏 (元高知県立高知南高等学校長ジョンマン語り部)

### ・高校生による活動発表

高知県立高知丸の内高等学校  
高知県立高知農業高等学校  
高知県立大方高等学校  
高知市立高知商業高等学校



### ・研究協議

<山口県> 「多部制定時制高校のPTA活動」~<sup>ゼロ</sup>0から始めた5年間~

発表者 山口県立下関双葉高等学校PTA

<鳥取県> 「PTA活動と地域に根差した魅力ある学校づくり推進事業の取り組みについて」

発表者 鳥取県立米子東高等学校PTA

<高知県> 「高知国際中学校・高等学校のPTAの活動」~はじめの一步~

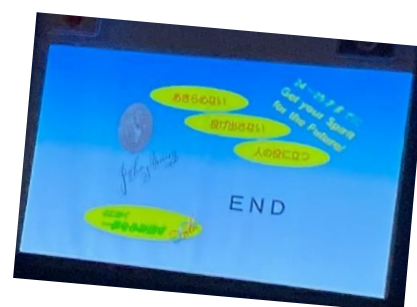
発表者 高知県立高知国際高等学校PTA

### ・閉会行事

### ○ 内容

#### ・講演

はじめて世界を見た日本人で、幕末に活躍した多くの人に影響を与えたとされるジョン万次郎(中濱万次郎)さんの漂流以降の出来事・体験したことを通して、「あきらめない・投げ出さない・人の役に立つ」がなぜ大切かについてお話くださいました。また、「とにかく一歩を踏み出す」この力はす





すべての人の中にあり、それを引き出すために大切なことは「3D 言葉を捨てて3C 言葉を」。つまり、D で始まる「でも、だって、だけど・・・」などの言葉を「チャンス、チェンジ、チャレンジ」に変えていくことが大切とのことでした。

### ・高校生による発表

高知県内の4校5種の取組発表がありました。音楽科の生徒の皆さんの合唱からスタート。農業を通して農福連携、商品開発・販売などについて。全校生徒が100名弱ながらも、学校のあ



る地域に将来起こるかもしれない津波被害で「犠牲者ゼロ」にするための地域防災に関することについて。商業高校での実践的な学びとして、模擬株式会社を設立して、ラオスに学校を9校設立し訪問していること、また支援のために商品開発をして販売していること、森林保護のための寄付金の目標金額を設定し自分たちが商品開発したものを販売し売り上げから寄付をしている事について。



### ・研究協議

新設校、SSH 指定校、中高一貫校の各 PTA の活動についての報告と協議でした。

共通していたのは「子どもたちの健やかな成長とキャリア教育のために、学校・家庭・地域を繋ぐのが PTA」であるという想いと、「できることをできるだけ」という想い。主語を「子ども」として考えること。ただ、高校というのは地域の定義が難しく、学校と家庭の連携に力を入れられているような印象でした。中には、PTA 会長と生徒会(当校では誠友会)と話しをしてより子ども達の成長のサポートになる PTA 活動を作ったり、PTA活動の見える化をする、PTA主体の研修会を行うなどの事例もありました。

今回参加させていただき、大会に参加すること以外にも、同じ岡山県内の学校の PTA の方々とお話をさせていただくことができ、当校の PTA 活動の中で子ども達の成長を応援できる活動や日々の活動で疑問に思うこと、負担感よりも参加してみようかなと思える活動のヒントなどをたくさんいただくことができました。今回は、このような大会に参加させていただきありがとうございました。(PTA 副会長 秋田智恵子)